

文献学的研究に於けるコンピューティング
東京外国語大学アジア・アフリカ言語文化研究所 教授

氏名 豊島正之

- 目的
文献学的研究、とりわけ「宣教に伴う言語学」(Missionary Linguistics)及び漢字字体規範史研究に於ける、被注釈語彙の照合、曲用・活用の変異形の照合、異体字表の照合等の、少異を備えた大量のデータの照合、及びその編集履歴の保持のための、安全且つ効率的なコンピューティングを行なう。
- 内容
「宣教に伴う言語学」(Missionary Linguistics)及び漢字字体規範史研究に於ける、被注釈語彙リストの作成及び照合、曲用・活用の変異形のリストの作成及び照合、異体字表の作成及び照合等を行ない、その編集履歴の保持のためにアーカイブを維持した。
- 結果
2011年3月の東北大震災に伴う不規則な停電にも拘わらず、上記のコンピューティング環境が維持され、アーカイブも健全に保たれた。